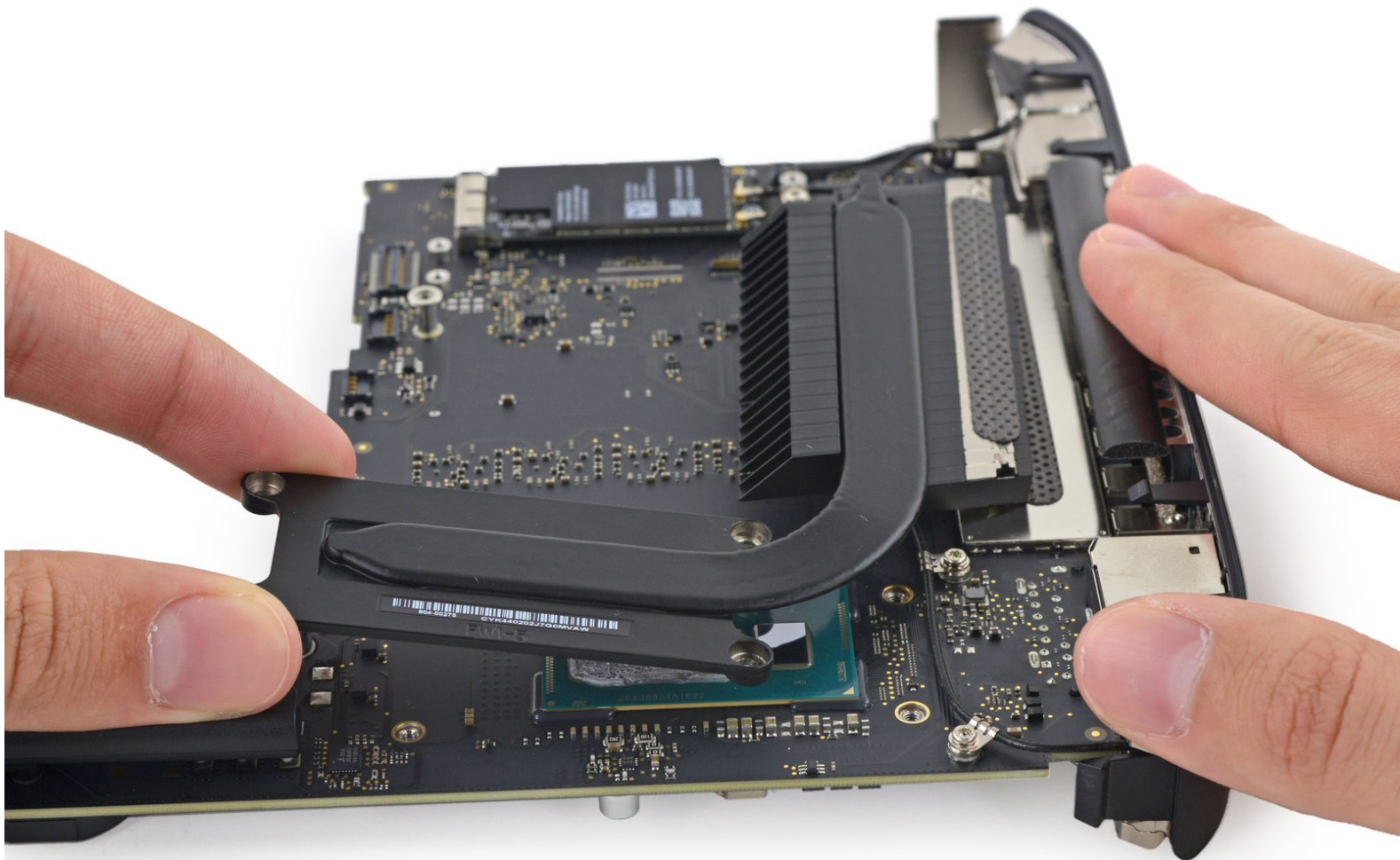




Mac mini Late 2014 ヒートシンクの交換

Mac mini Late 2014 のヒートシンクを取り出します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

Mac mini Late 2014の放熱グリスを交換もしくはヒートシンクを交換します。

Mac miniを再組み立てする前に、サーマルコンパウンドを新たに塗るのを忘れないでください。[放熱グリスの塗布方法](#)を参照して、サーマルサーフェスを綺麗に拭き取り、準備をしてから、新しいグリスを装着してください。

このガイドはFusion Drive Mac miniを使って作成されました。このモデルには多くのコネクタやコンポーネントが搭載されています。もしあなたのモデルにハードドライブやSSDコネクタがなくても大丈夫です！



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [TR6 トルクスセキュリティ用ドライバー](#) (1)
- [Mac mini ロジックボード取り出し用ツール](#) (1)
- [Arctic Silver 放熱グリス](#) (1)
- [Arctic Silver ArctiClean](#) (1)
- [Coffee Filters or a lint-free cloth](#) (1)
- [T8トルクスネジ用ドライバー](#) (1)



部品:

- [Mac mini A1347 \(Late 2014\) Core i5 1.4 GHz CPU Heat Sink](#) (1)

手順 1 — 下面カバー



- 下面カバーは3つのネジ留めによって固定されています。
- ネジ留めの近く(ネジ留めの上ではない)を押し開けてください。

手順 2



- プラスチックの開口ツールで下面カバーをMac mini本体より押し上げてください。

手順 3



- 下面カバーを引き上げて取り外してください。

手順 4 — アンテナプレート



- アンテナプレートから以下のTR6ネジを取り外してください。
 - 3つの4.1mmネジ
 - 3つの1.9mmネジ

手順 5



! アンテナプレートを完全に本体から取り外さないでください。アンテナプレートはまだ、Mac miniとアンテナケーブルで繋がっています。

- 接続端子が自分の方に向くように置き、アンテナケーブルコネクタに触れるようにアンテナプレートを右側に裏返します。

手順 6



- アンテナケーブルから1つの 3.4mm T6ネジとワッシャーを取り外します。

i ネジを取り外すときにワッシャーをなくさないように気をつけてください。

手順 7



- ピンセットを使ってエアポートカード上にあるソケットからアンテナケーブルコネクタを上に取り上げます。

手順 8



- 気をつけて電源系統とケースの間からアンテナケーブルを引き抜きます。

手順 9



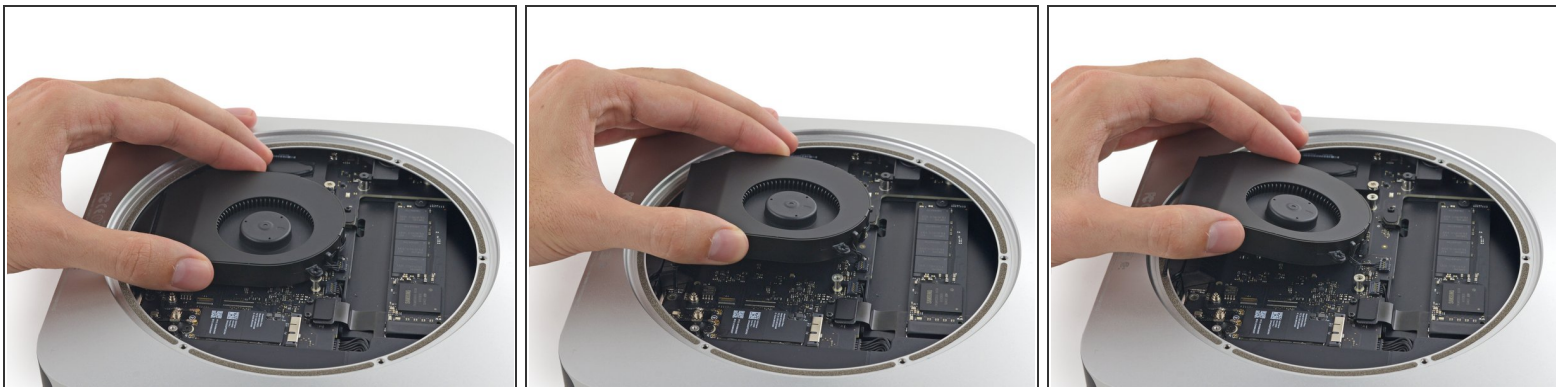
- Mac miniからアンテナプレートを外します。

手順 10 — ファンアセンブリ



- ファンの2つの12mmT6ネジを取り外します。
- 27mmT6キャプティブネジを緩めます。

手順 11

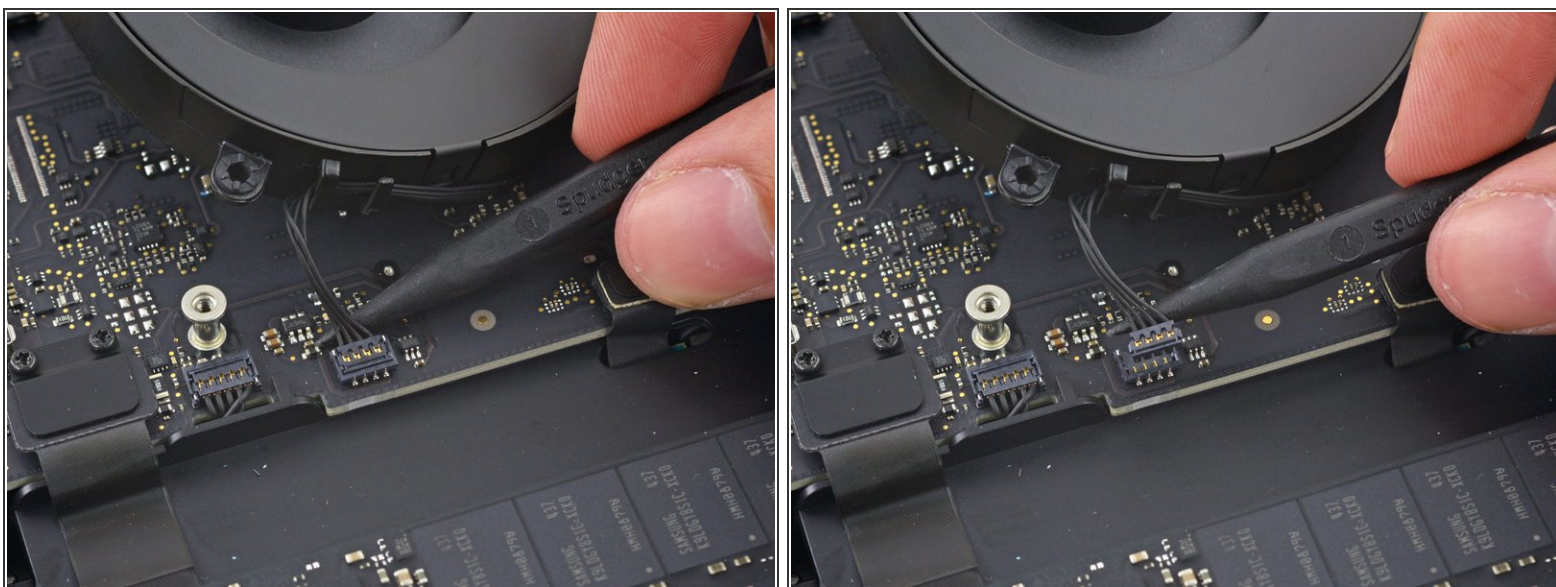


❗ ファンのコネクタはファンの縁の下に隠されています。これはファンを取り出さなければコネクタを外せません。

⚠️ ファンを完全に取り外すまでコネクタを外さないでください。

- ファンをロジックボードのネジ穴からまっすぐ引き上げてください。
- ファンのコネクタに触れられるようになるまでSSDからファンを引き抜きます。

手順 12



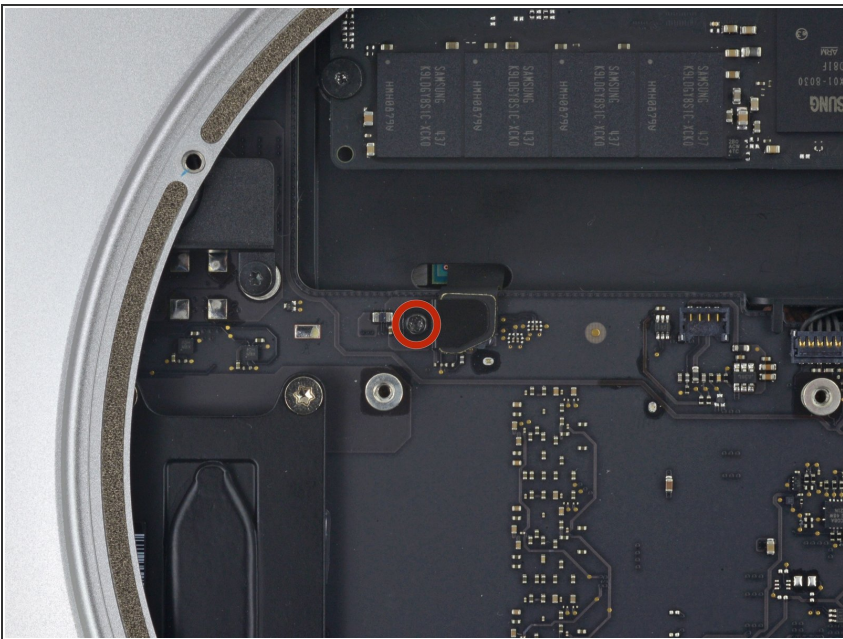
- スパジャラーの先端を使って、ロジックボードの上にあるソケットからファンコネクタを引き上げて抜きます。

手順 13



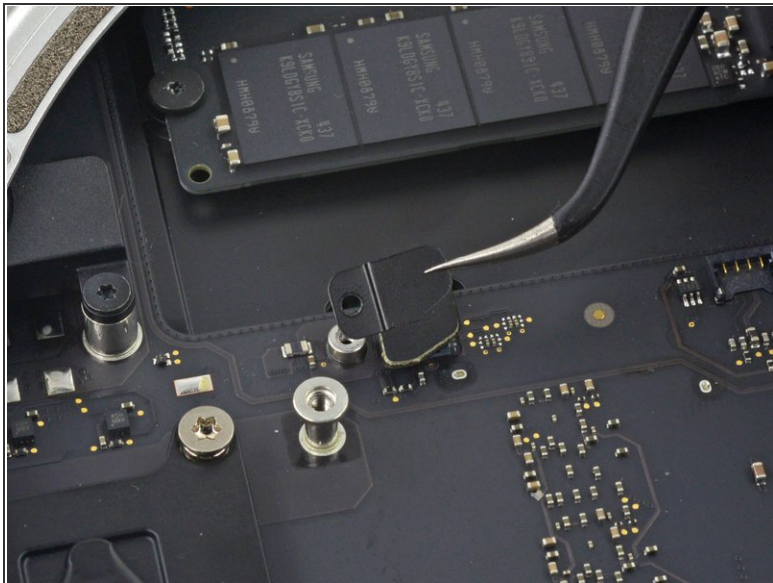
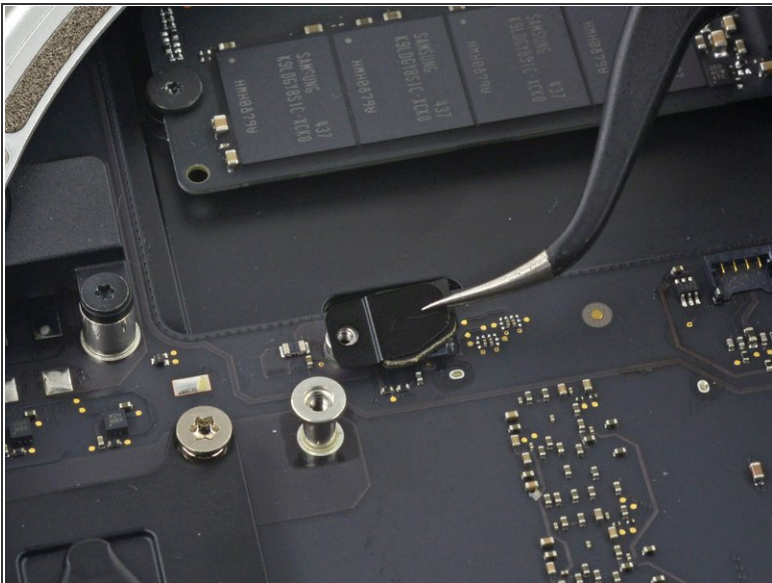
- Mac miniからファンを取り出します。

手順 14 — ロジックボードアセンブリ



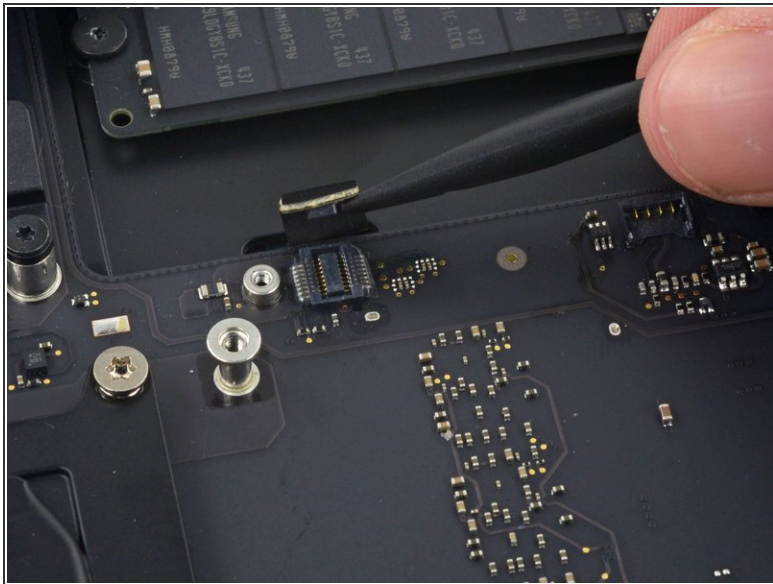
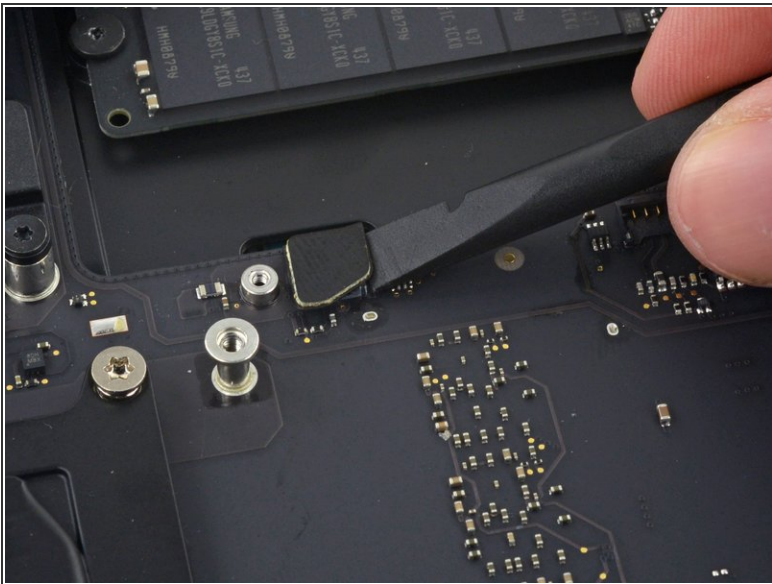
- SATAケーブルコネクタのブラケットを固定している2.6mm T6ネジを外してください。

手順 15



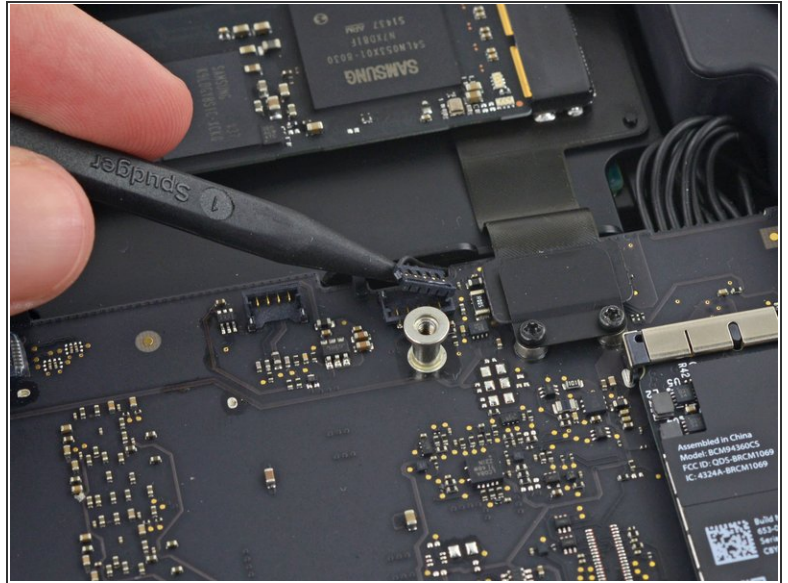
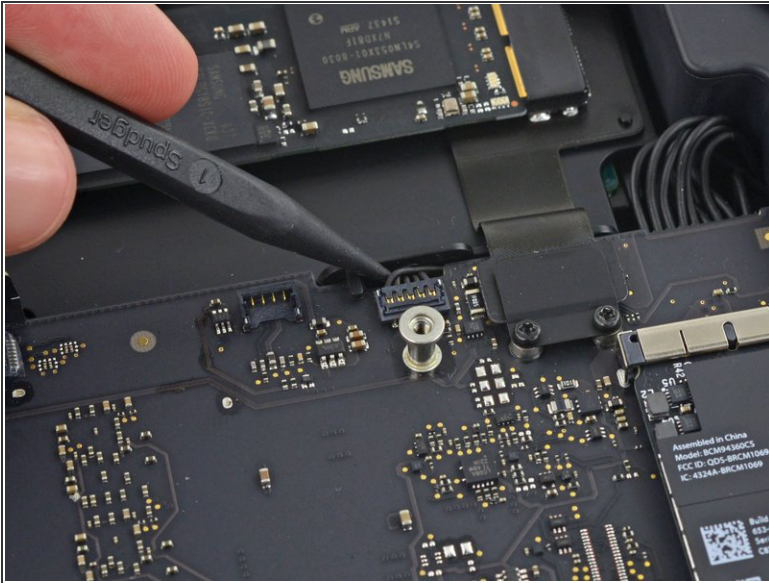
- SATAケーブルコネクタのブラケットを外してください。

手順 16



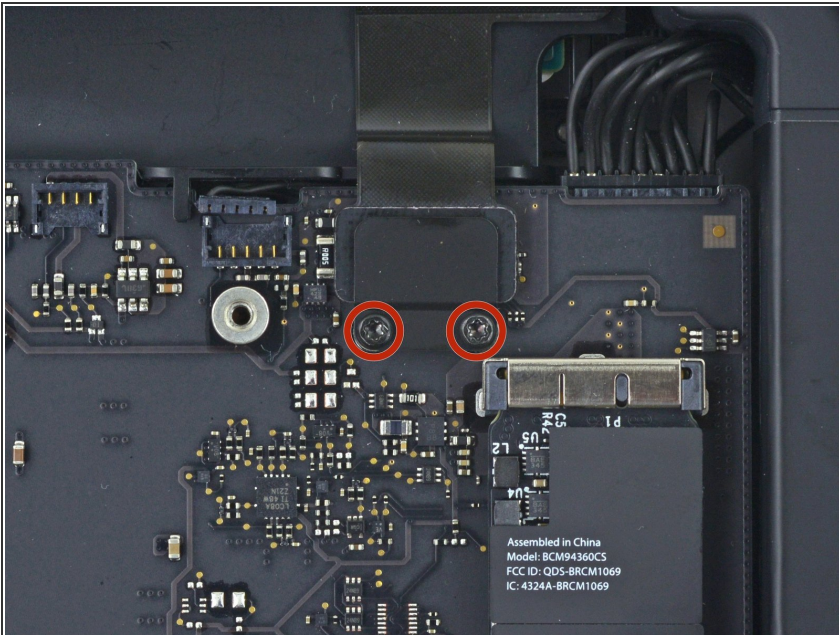
- ヘラ状のスパッジャーを用いてSATAケーブルコネクタをロジックボード上のソケットから外してください。

手順 17



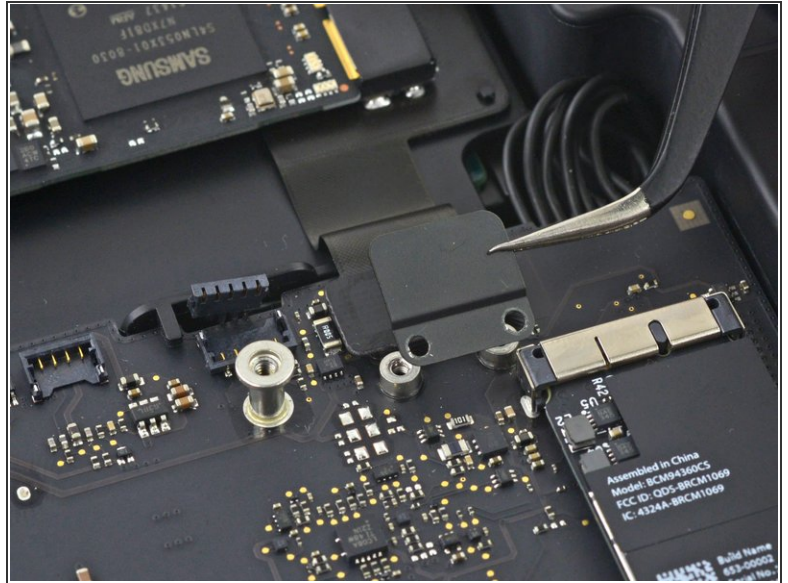
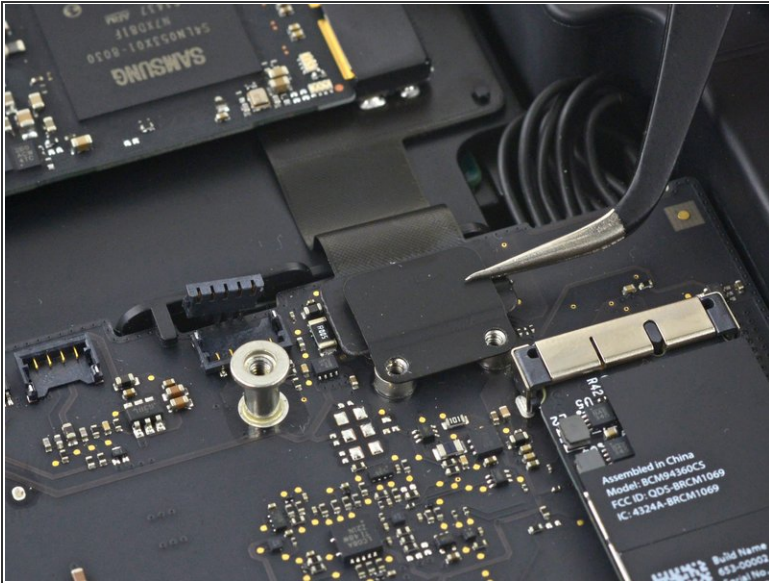
- 先端の尖ったスパッジャーを用いて赤外線センサーケーブルコネクタを外してください。このとき、その部分をソケットからまっすぐ引き抜いてください。

手順 18



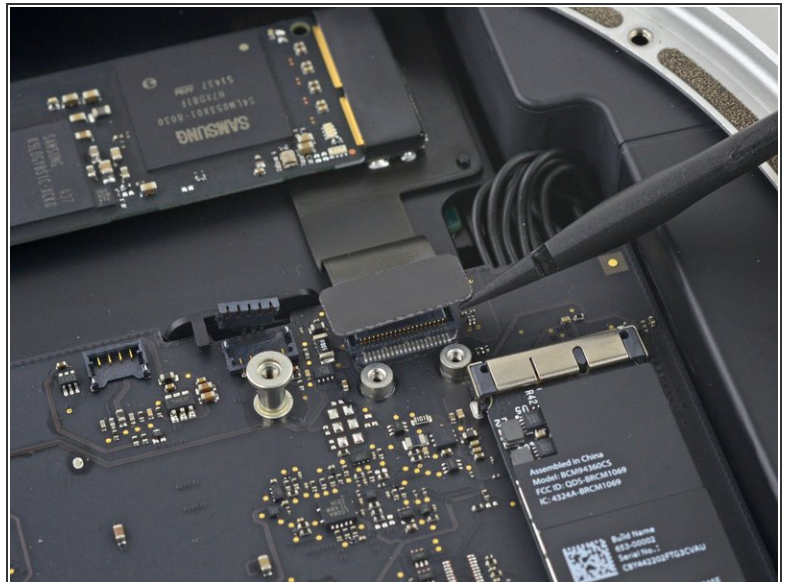
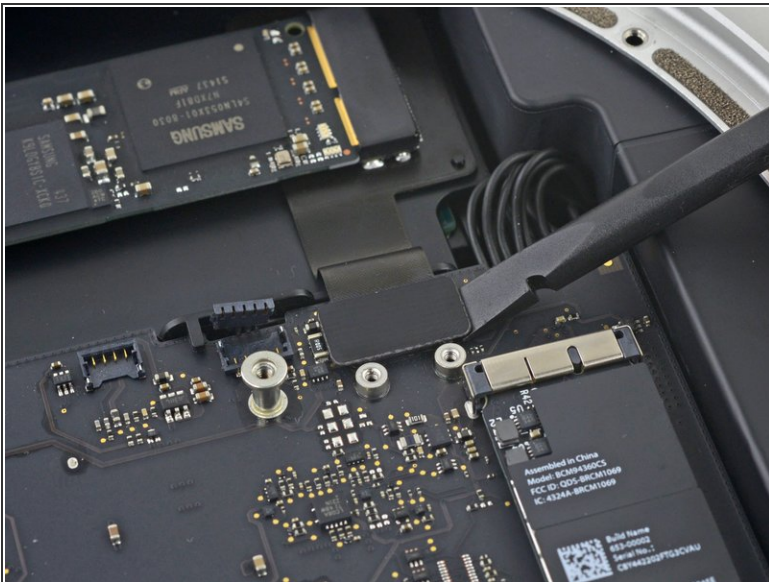
- これ以降の3つの手順は、Mac mini にPCIe SSDが装着されている場合のみ行ってください。もしハードドライブのみ装着している場合は次の3つの手順は必要ありません。
- PCIe SSDケーブルのブラケットを固定している2本のT6ネジを外します。

手順 19



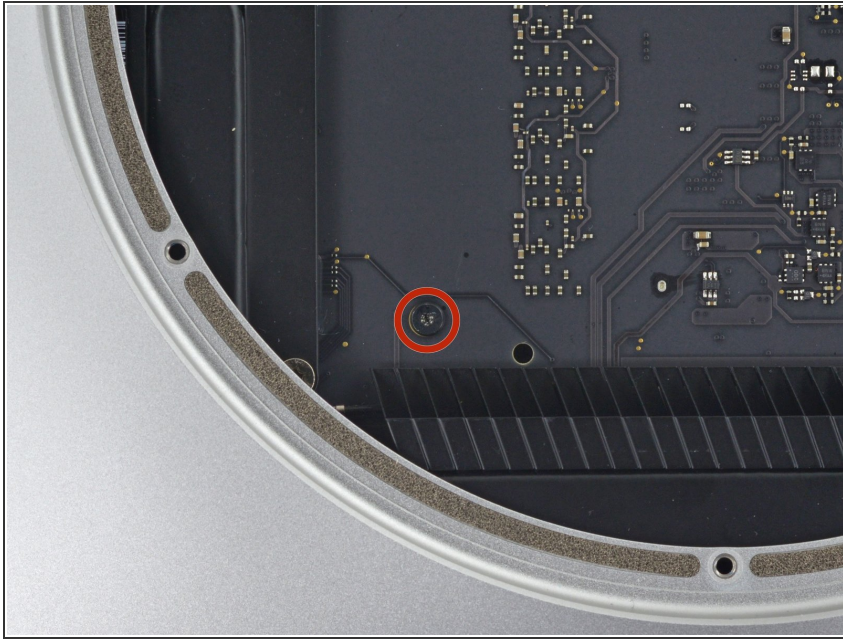
- PCIe SSDケーブルブラケットを取り出してください。

手順 20



- PCIe SSDコネクタをソケットから持ち上げて外します。

手順 21



- ロジックボードを固定している1つの16mm T6ネジを外します。

手順 22



- ⚠ ロジックボードを外すには、Mac mini ロジックボード専用の取外しツールには入っている円筒形の棒2本を赤く表示されたホール部分に挿入してください。赤く表示された部分以外のロジックボード上の穴に差し込んだ場合、破損する可能性があります。

- [Mac mini ロジックボード 専用 取外しツール](#) を赤く表示された 2 つの穴に入れます。必ず棒がロジックボード

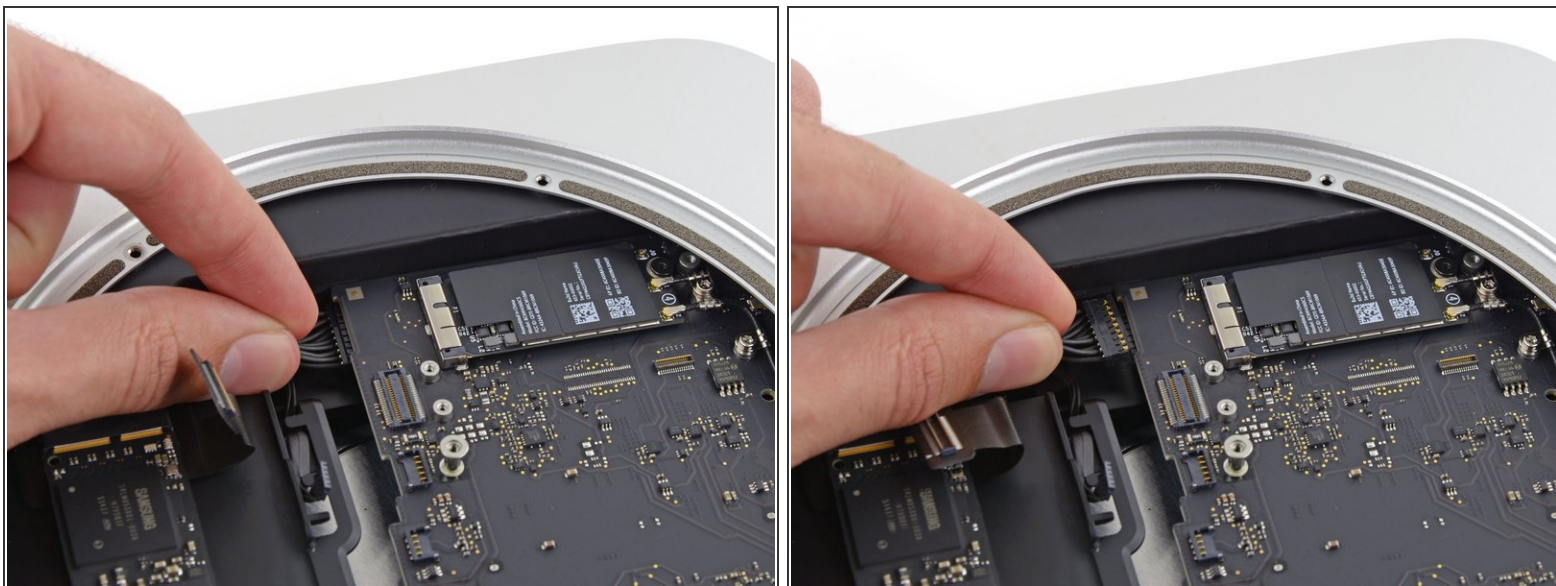
の下のケースに到達するまで入れてください。

手順 23



- 注意しながら I/Oボードに向けてツールを倒します。ロジックボードと I/Oボードはケースからゆっくりスライドすると外れるように組み立てられています。
- 取り外しツールがケース縁に当たったら止めます。
- ❗ Mac miniロジックボード専用取外しツールを出します。

手順 24



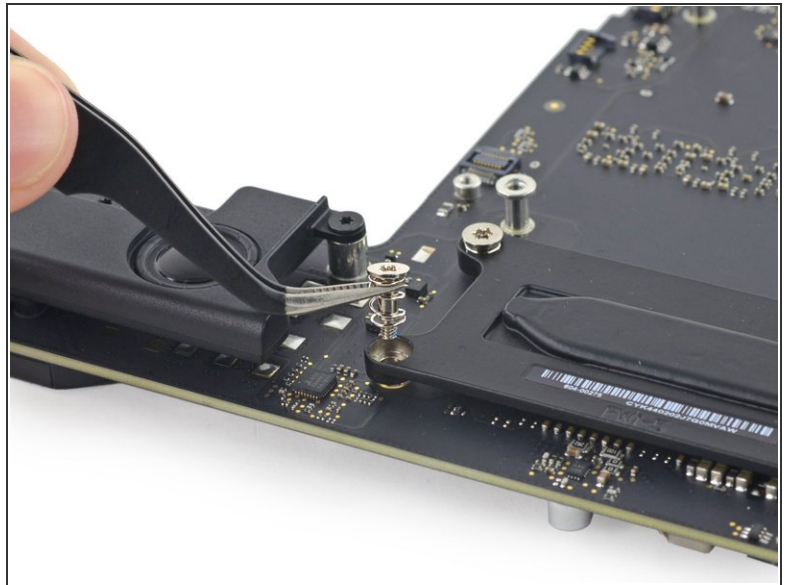
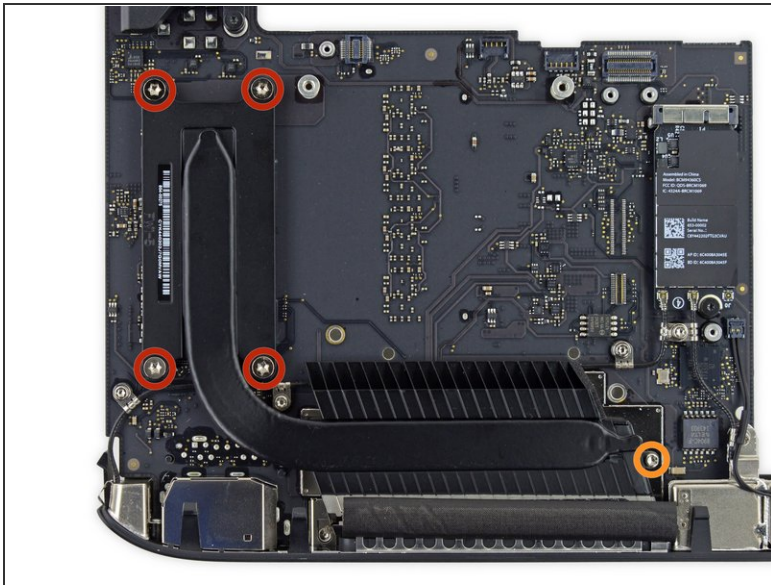
- DC-Inケーブルコネクタをロジックボード上のソケットからまっすぐ抜いてください。

手順 25



- 注意しながら、ロジックボードアセンブリをMac miniから取り外します。この時、ケーブルを巻き込まないように気をつけてください。

手順 26 — ヒートシンク

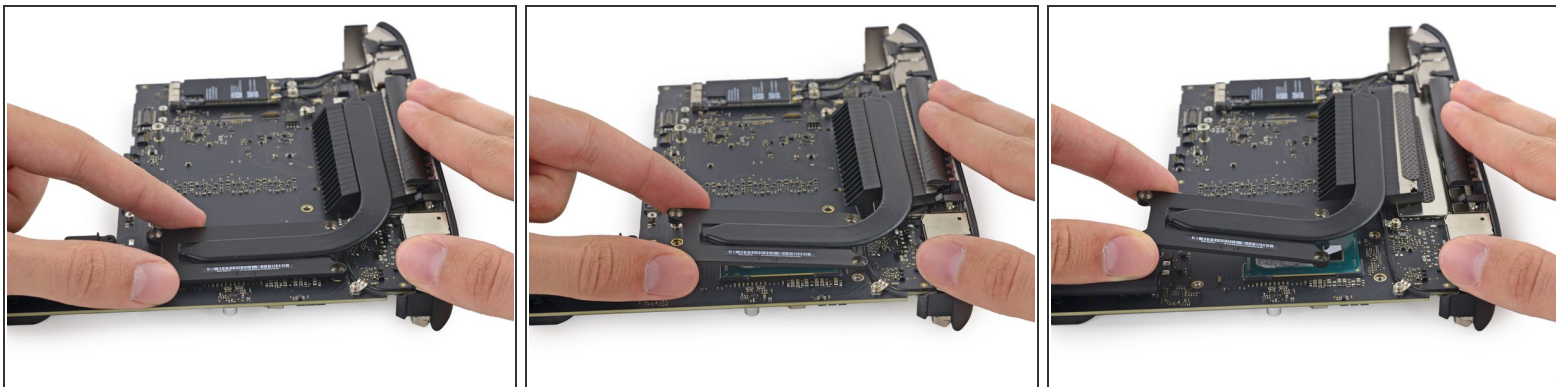


- ロジックボードにヒートシンクを固定している次のネジを外します。

- 8.6 mm T8 トルクスネジ—4本
- 2.9 mm T6トルクスネジ—1本

- ⓘ T8ヒートシンクネジの下に留められたバネを紛失しないようご注意ください。ネジを外した際に一緒に取れてしまいます。
- ✦ 再組み立て中は、ヒートシンクがCPUに対して均等に平らになっているか確認するため、上記のネジを取り付ける際は均等に締めていきます。

手順 27



- ロジックボードからヒートシンクを取り出します。

i すべてのネジを取り外した後にヒートシンクがロジックボードに詰まって取れない場合は、スパジヤーの先端を差し込んで2つのコンポーネントを分離すると便利です。

! Mac miniを再組み立てする差は、新しいサーマルペーストを塗布してください。 [塗布方法ガイド](#)を参照してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。